

清純だったはずのマシユは

ふたなりの誘惑に

墮


ちる

第1&2話

R-18

Adult Only

清純だったはずのマシユは
ふたなりの誘惑に墮ちる



常日頃、マシユは「男は女性に対していつも性的なことばかり考えている」という偏見を持っていた。

性的なことに疎く抵抗のあった清純なマシユは、それ故に男性に対して苦手意識を持ち、いわゆる男嫌いになっていた。

ある日マシユは敵に襲われ、些細なものではあったが、股間に攻撃を受ける。それによって、マシユの陰部には男性器が生えてしまった。

全く未知の刺激と違和感に戸惑いを隠せないマシユ。

これまで男に対して抱いていた偏見を自らの体で実感していくうち、次第に自らの股間の異物が発する男性の快樂に目覚め、その誘惑に抗えなくなっていく…。



ちよつと先輩!

なんですかこの本は!

うっ...それは...!

こんないやらしい本読んで何してたんですか!?

私のこともそんな目で見てたんですか!?



不潔です! 汚らしいです!

先輩は変態さんです!



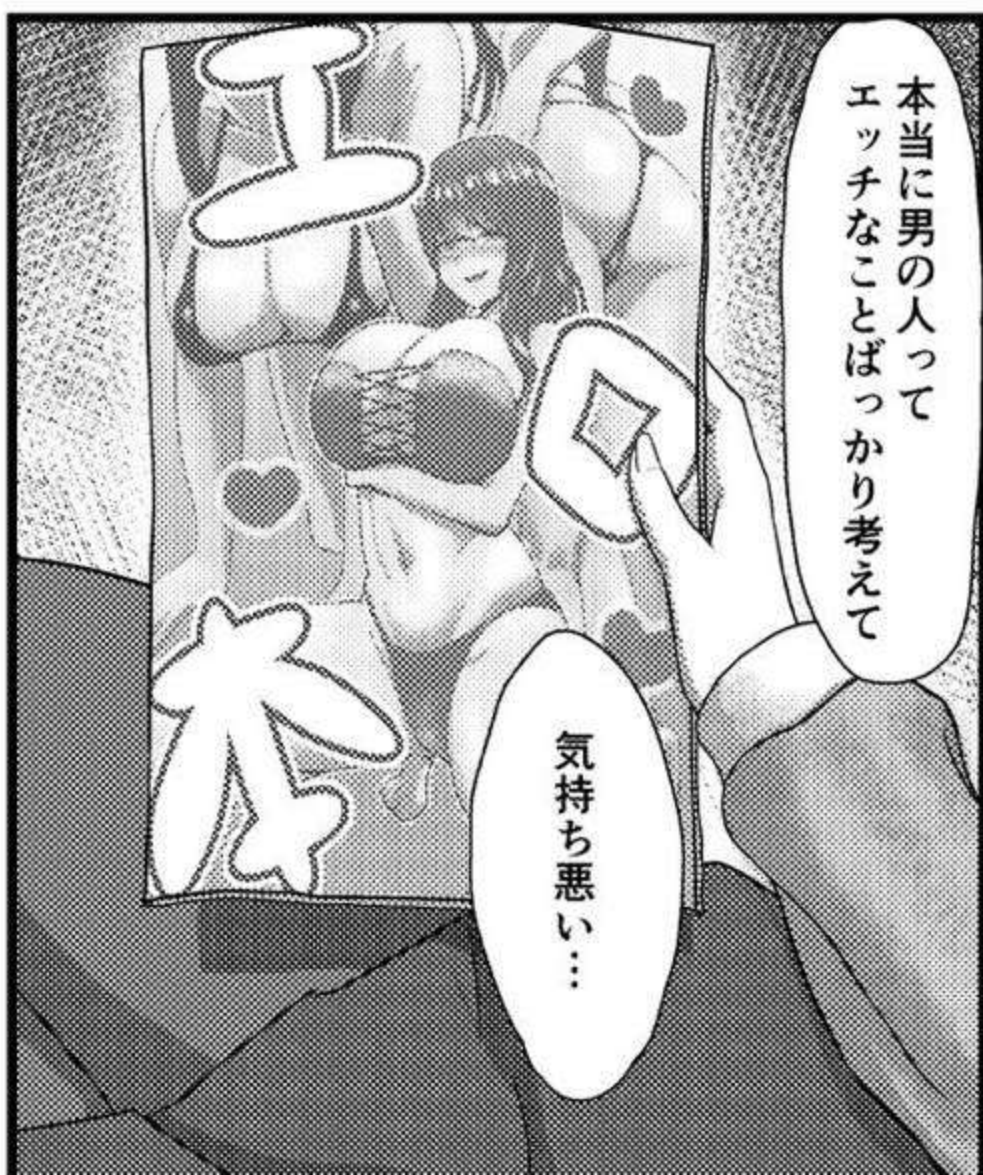
だって...

だって...

だってしょうがないじゃないか!

カルデア
二こには(股間に悪い)
女の子がたくさんいるんだ!

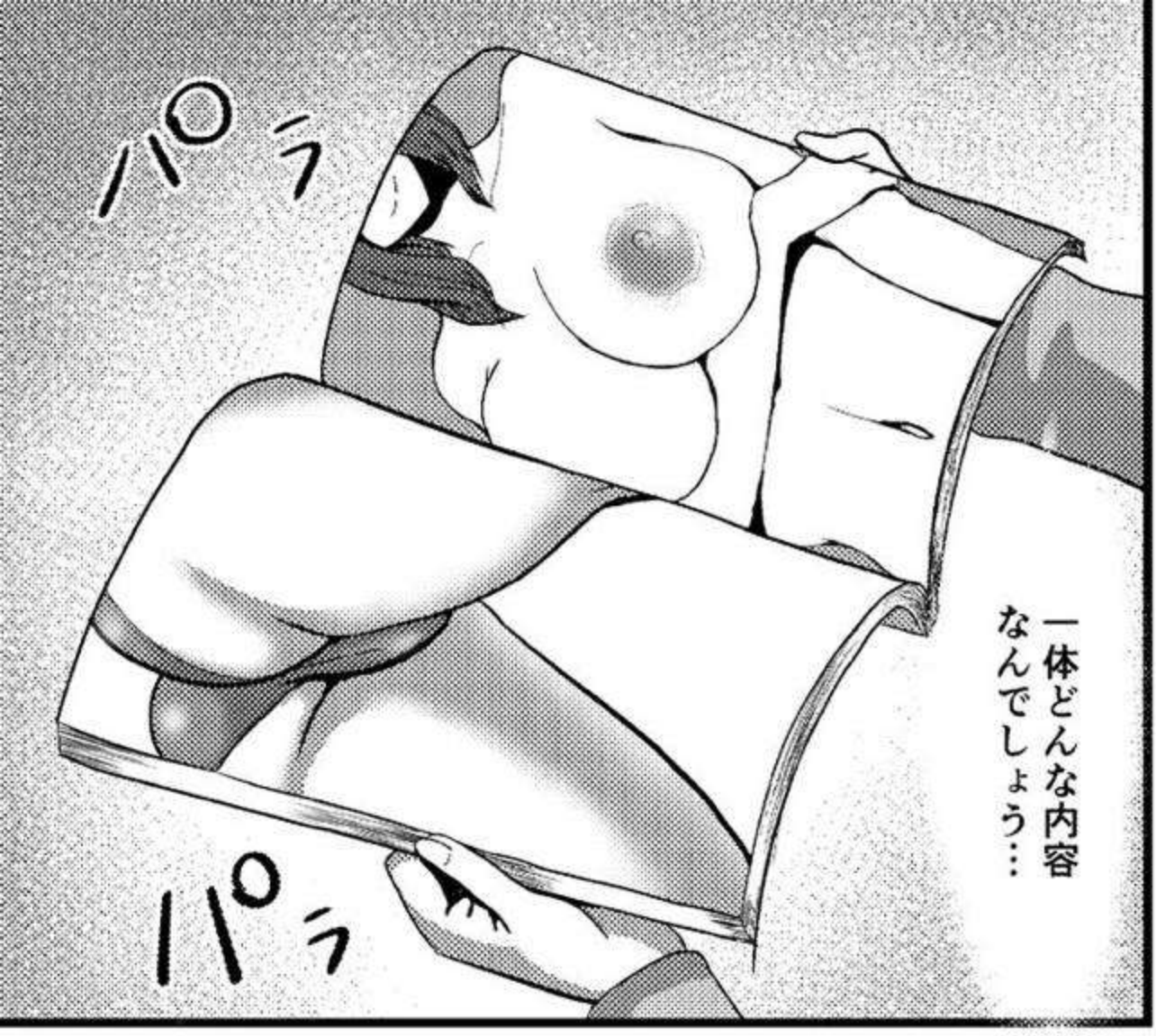
健全な男子にとって二こは生殺しなんだよ!
適度に発散しなきゃ生きていけないって!



今までこういうの
全く読んだことなかったけど…

汚らわしい男性の
性欲を晴らす本って

一体どんな内容
なんでしょう…



…!?

な…なにこの内容…
これがエッチ…?

まるで犬の交尾みたいなセックスしたり
女性のおそこを舐めたり…
これって普通…?

パラ…



こ…こんな激しいの…

私知らない…





はあ

だけど…

写真の女の人
すごく気持ちよさそう…

はあ



こんな世界があったなんて…

こんなの絶対普通じゃない…
変です…変態です…



はあ

なんだか私も変な気分になっちゃう…
このままじゃ私も先輩みたいに…
男みたいにならなきゃ…

こんなこと…絶対にだめ…っ!!

はあ



こんなアブノーマルなのに
そんなに気持ちよくなれるんですか…?

もしかして先輩も…こんな行為を
私としてみたかったり
するんでしょうか…?

はあ

スリ
はあ



たっ

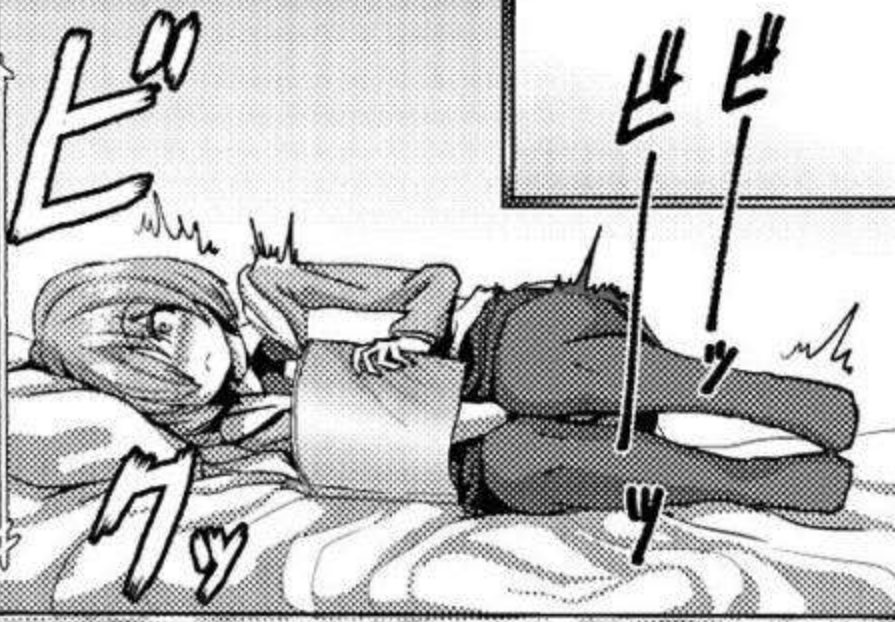
今向かいます先輩!

たっ

たっ

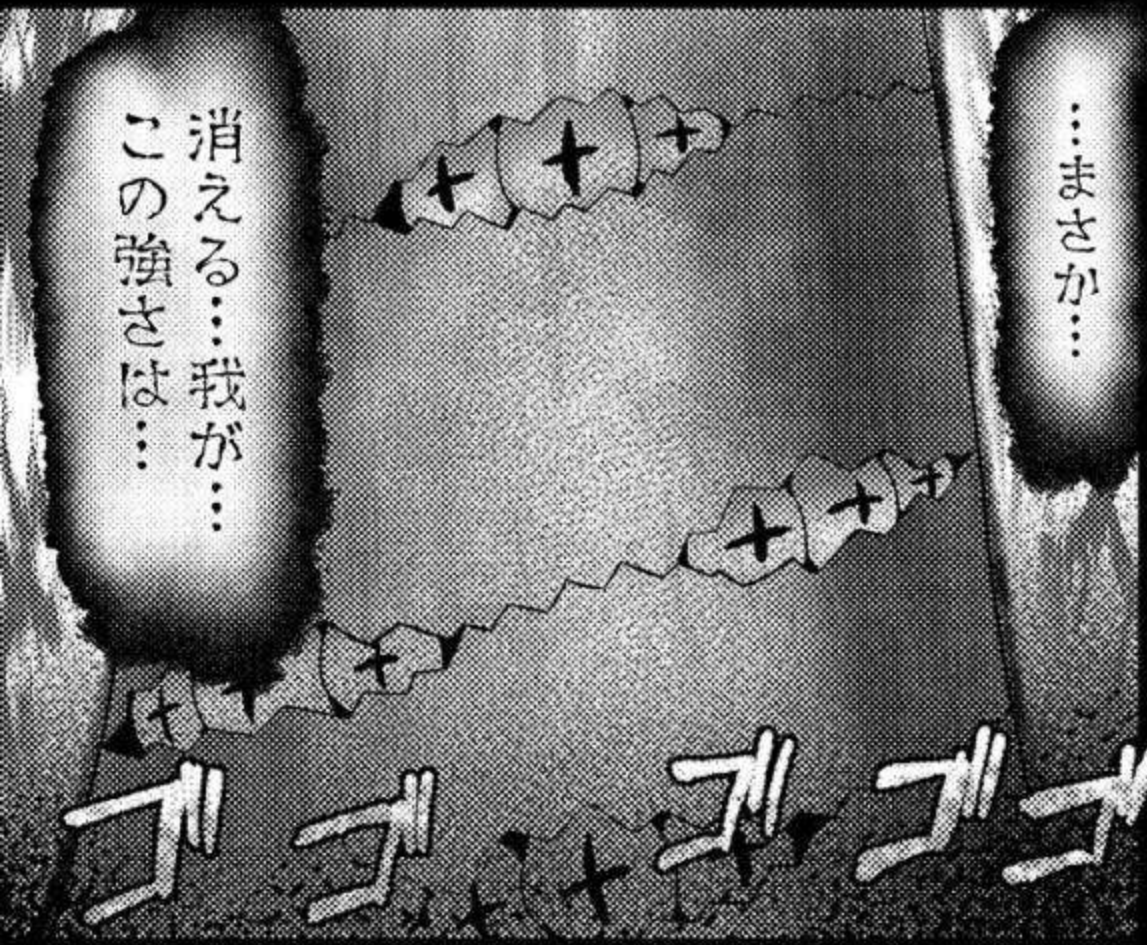
は、はい!

大変だマシユ!
特異点が現れた!
今すぐ来てくれ!



トッ

セッ



消える…我が…
この強さは…

…まさか…

ゴゴゴ



キッ

キッ



先輩ツ!
行きます!

キッ

キッ

キッ



やりましたね先輩っ!

はー!

マシユ!無事か!

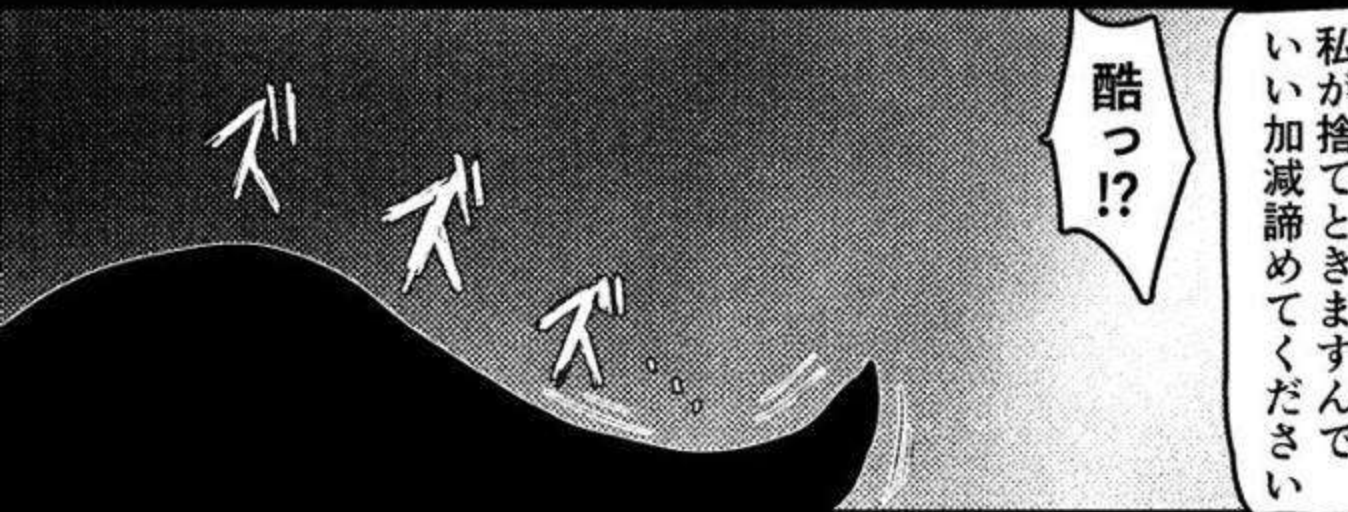


グオオオ...オ...

グ...

ニクユ

ウウ



酷っ!?

あー...
私が捨てるときますますで
いい加減諦めてください



今回はやけに
あっさり勝てたな...
ありがとうマシユ

...ところでこの前の
本のことなんだけど...



はあ...

...まったく...



いざという時に備えて
私も勉強したほうがいいですかね...

まあ...でも...この本の内容は
私の知らなかった分野ですし

先輩との...
エッチ...



いつか返してもいいと思ってましたが
早めの処分がいいのかも...

先輩ったら我慢するように言ったのに
あの本に固執して...
いつまでも性欲に支配されてるんですから



さてと
もう寝ないと...

本は明日捨てちゃいましょう

やっぱり私にはまだ早いかな

んー



えっ!?

何っ!?



ゴッ
ゴッ



まさか...

この生物は...
この見た目...



何か股間に刺した!?

何!?



痛ッ!



えいっ



魔神柱の一部!?



先輩とダヴィンチちゃんに
報告しないと...!

とにかく...

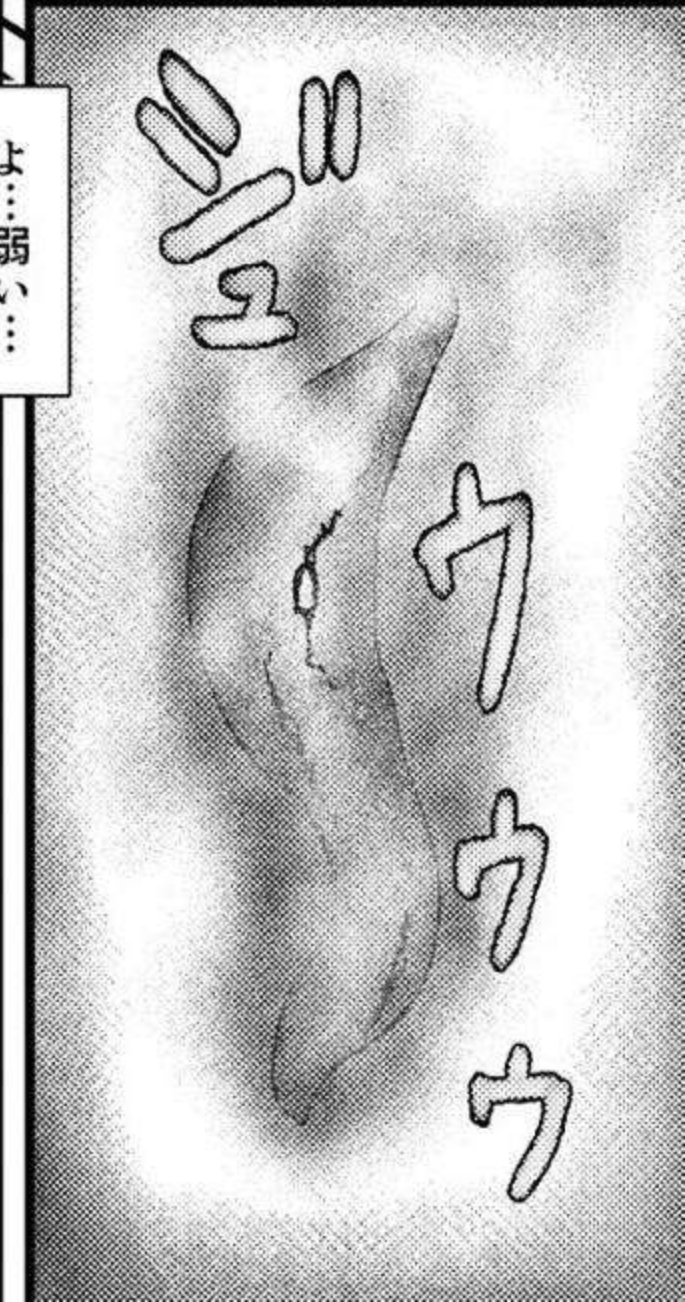


倒した...?
体当たりされただけで...?

はあ

はあ

はあ



よ...弱い...



体当たりされただけって話だけど大丈夫かい？

他に何もされていないか？

はい、外傷は何もなさそうです



…まさか魔神柱の一部が消滅せずトカゲの尻尾みたいに行動しここまでついてきていたとはね

はい…まさかそれだけで自律行動できるなんて…

そんなバカな…
一体どういう仕掛けでこっちに来れたんだ…？



もし何かあったらいつでも私に言いたまえ！
全力で力になろう！

報告ありがとうございます
おやすみ、マッシュ



今日はもう寝よつと…



はあ…

っ…疲れた…



ありがとうございます

お休みなさい…

カ
シ
ヤ
ン



これ…まさかこれって…

私の股から何か生えて…



…えっ

…何…これ…

はあ

はあ

はあ



どうして…？さっきの生物のせい…？
そうだ、そうとしか考えられない！

早く何とかしないと…！！
ダヴィンチちゃんに言わないと…！！



おちんちん
男性器…！！

汚らしいあの男性の…！！

嘘…！なんで…！！
イヤ…嫌…！気持ち悪い！！



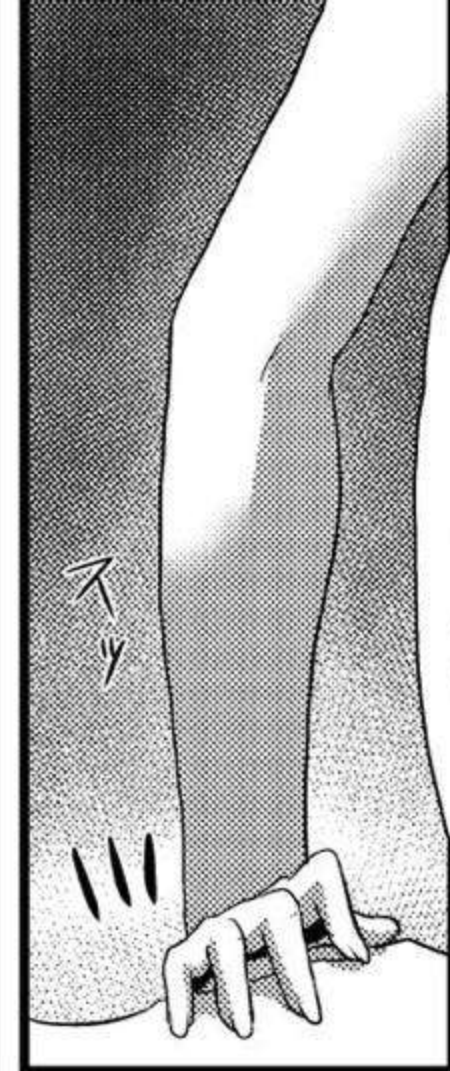
ただど下着にこすれて
伝わる刺激が強すぎて…
これが夢じゃないと
実感させられる…

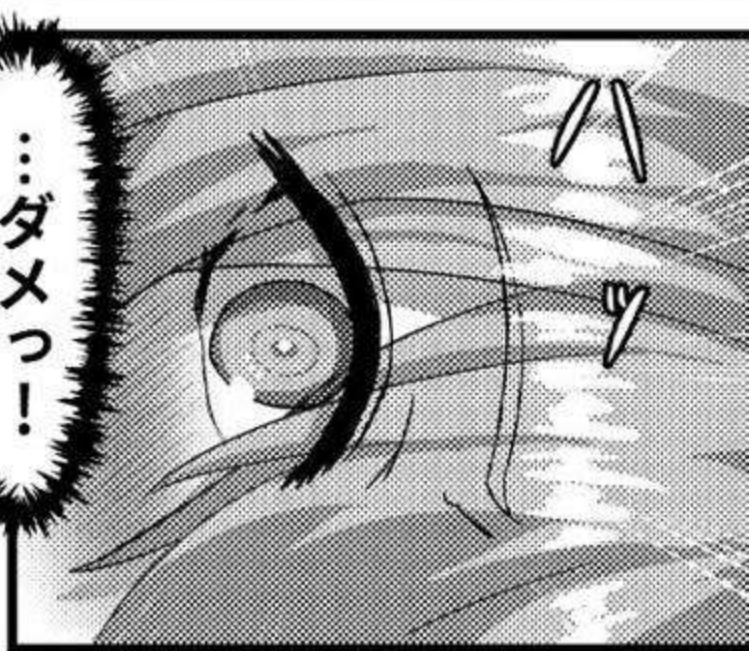
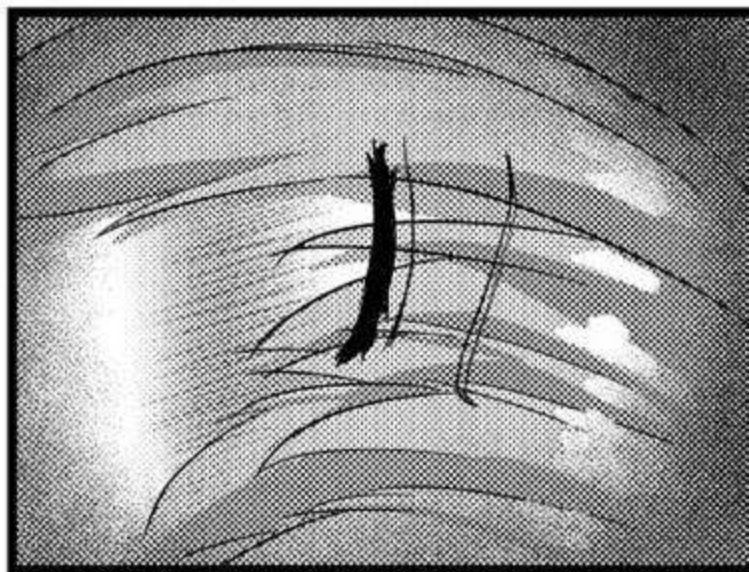
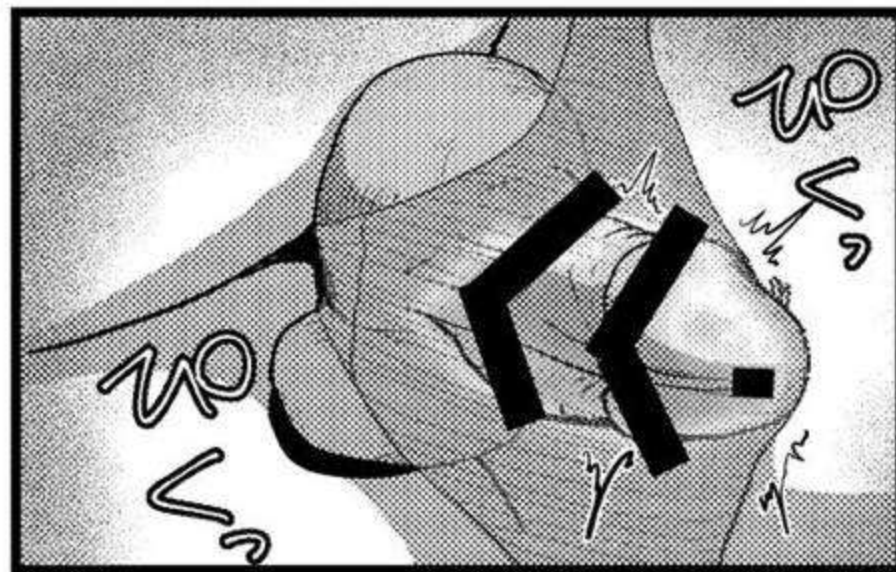
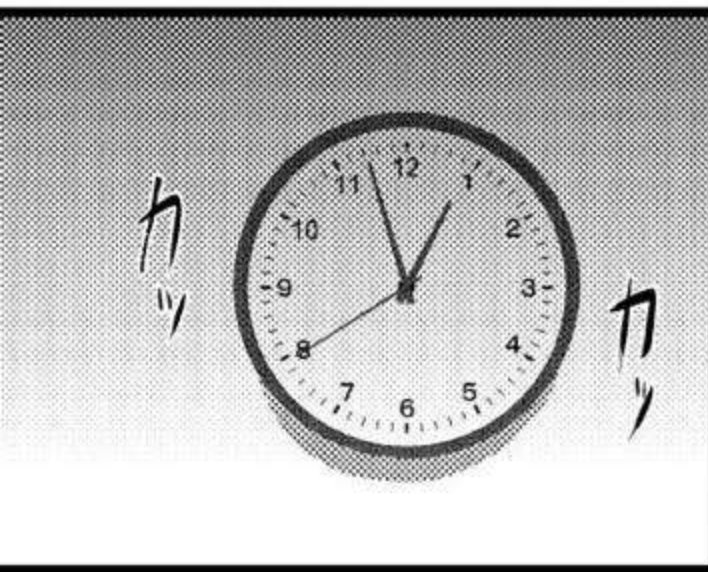
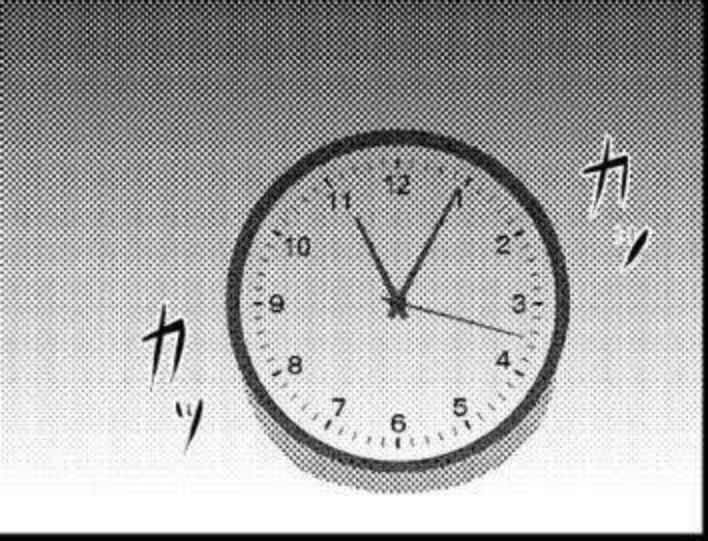
まるで別の生き物みたいに
ピクピクしてる…



—イヤ！
おちんちんが生えたなんて

そんな恥ずかしいこと
絶対に言えないっ！！





さっきからずっと
モヤモヤした気持ち
収まらない…

ドキドキして眠れない!

…ダメっ!

切ない…疼く…
おちんちん
触りたくなっちゃう…

おちんちんがパンツに擦れるたび
強い快感が襲ってくる…

すごく疼いて…
触ってないのにビクビクして
パンツに擦れちゃう…

おちんちん…ずっと勃ちっぱなし…



まるでおちんちんが

ドキ
ドキ

「触ってほしい」
「いじってほしい」って
訴えかけているみたい

びく
びく

どうしよう…
おちんちんが切なくて…
どうしたら鎮まってくれるんですか…?
このままじゃ…私…

もしかしてあの本に
書いてあったように
一回射精すれば
落ち着くのかも…

キラ

男の子ってみんな
こんな気持ちで…

いや…ダメ…
…私女なのに…

考えちゃいけない…
エッチなこと…
あの本のこと…

でも…

でも…

ああ…
もう…!





はあ

私…女の子なのに…
射精しちゃった…?

…あ…

男性の汚らわしい…
射精…しちゃったなんて…

嘘…

あ…

そんな…嘘…

はあ



あれ…
小さくなっていない…!?
射精したのに…!!

射精したら小さくなるはずじゃ…?
一回の射精じゃ足りないんですか…?
ならもう一回…



軽く握っただけなのに…
恐ろしいほどの快感で…
暴発しちゃった…

おちんちんが怖い…
この快感が怖い…!!

…怖い…



こんな男子の
気持ち悪い射精
はあ

これっっきりに…!!



っ…だつダメ!
これっっきりにしなきゃ!!

ニガッ

翌日――

はあ…

結局全然寝付けなかった…

ホー…

勃起が収まらないから
前を書類で隠すしかないけど

ズリ…

歩きたび服がこすれて
気持ちよくなって辛い…



マシユ!
その顔どうした!?

大丈夫か?
やっぱり昨日の件が――

あっ…先輩…
お…おはようございます…

いけない!
バレないようにしなきゃ…!

ちょっと昨日のことでびっくりして
寝不足気味なだけなんです

スタ

大丈夫です、ダヴィンチちゃんに
お薬貰うので失礼します、先輩

お、おい！マシユ！

はあ…
男性器のことで頭がいっぱいで
何も手につかない…

やっぱり恥ずかしいけど

ハア

ここはダヴィンチちゃんに
相談しよう…

✂





はい、これどうぞ

フク

やっぱり恥ずかしすぎて
男性器のことは言えません
でしたー！

カ...



はい、お願いします

——ということでもマシゅちゃんも
しっかり休めるお薬が欲しいんだね

カキヤ

カキヤ



(ちよっと調合間違えちゃって)
強烈な催淫効果も表れてくるから
注意してくれたまえ！
...聞いている？

ポ

あったかい飲み物に入れると効き目が強く表れて
しばらく起きられなくなっちゃうんだ
その他にもいくつか副作用があつて(以下略)

ゴニョ
ゴニョ



ただし冷たい飲み物で飲むんだよ！

しっしっ



マールリン印の薬入り！
アンブル型になっていて飲み物に一滴入れるだけ！
サーヴァントにも効果がある無味無臭の睡眠薬さ

ス...

デミサーヴァントの君にも
効果できめんさ！



先輩？
それに頼光さんも...？

二人して
一体どこに...



やっと男性器を気にせず寝れます...
早速自室に帰ってお薬飲んで...

ん？
あれは...

コッ

コッ



また何かあったら来たまえ！
次はもっと良いのを用意しておくよ！

はい...ありがとうございます

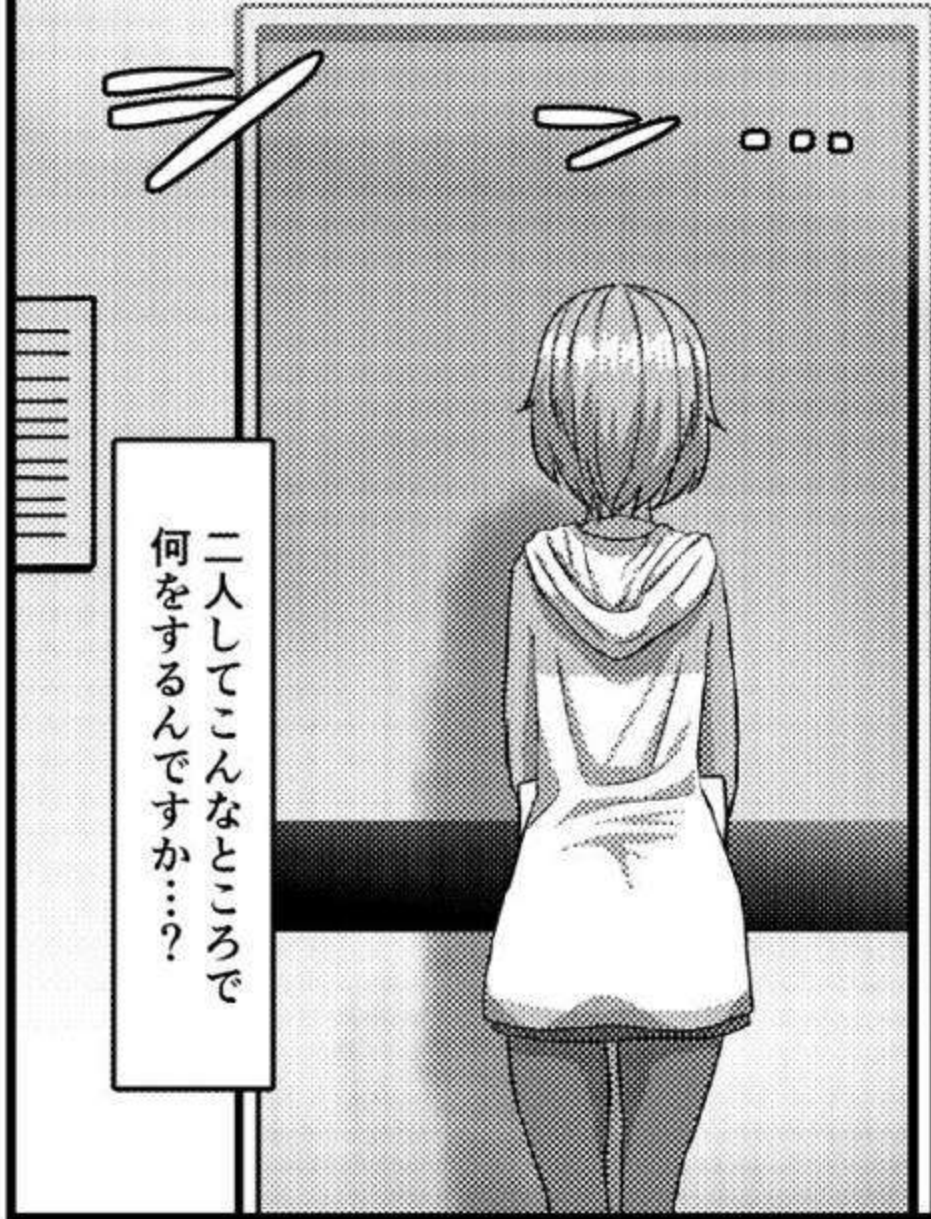
コッ

コッ

フッ

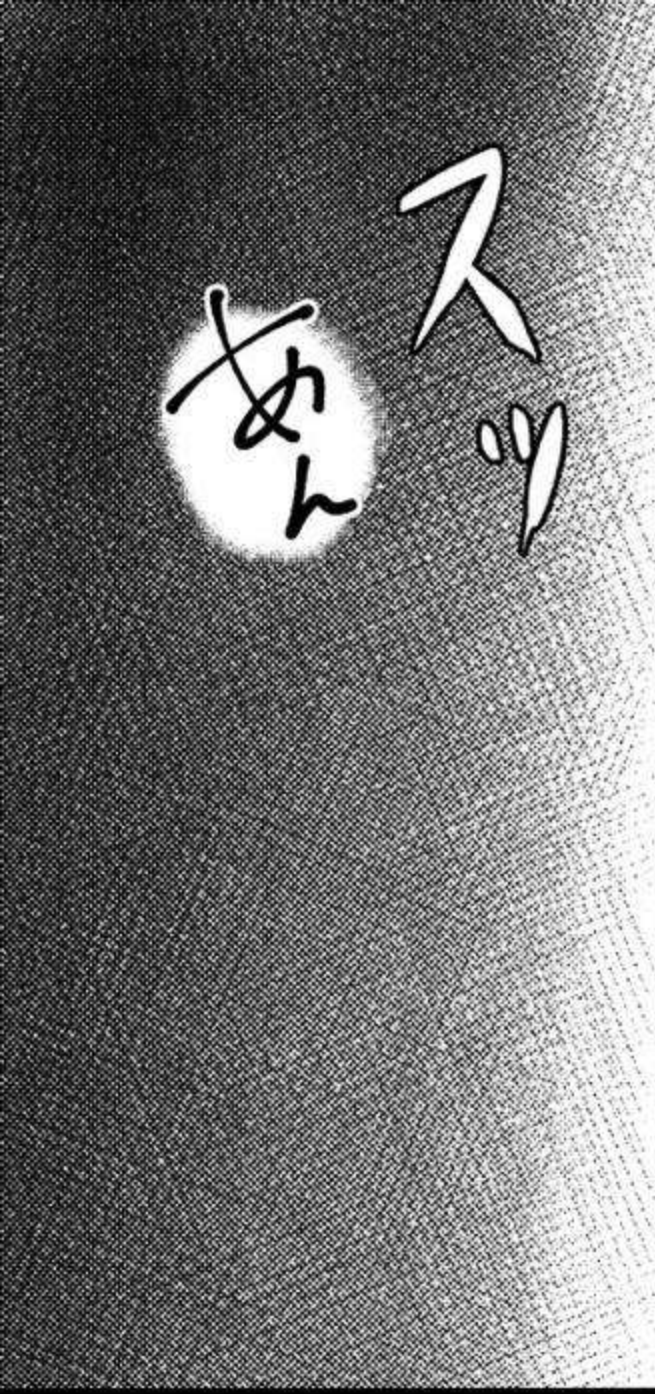
フッ

誰も使っていない部屋に入ってしまった…



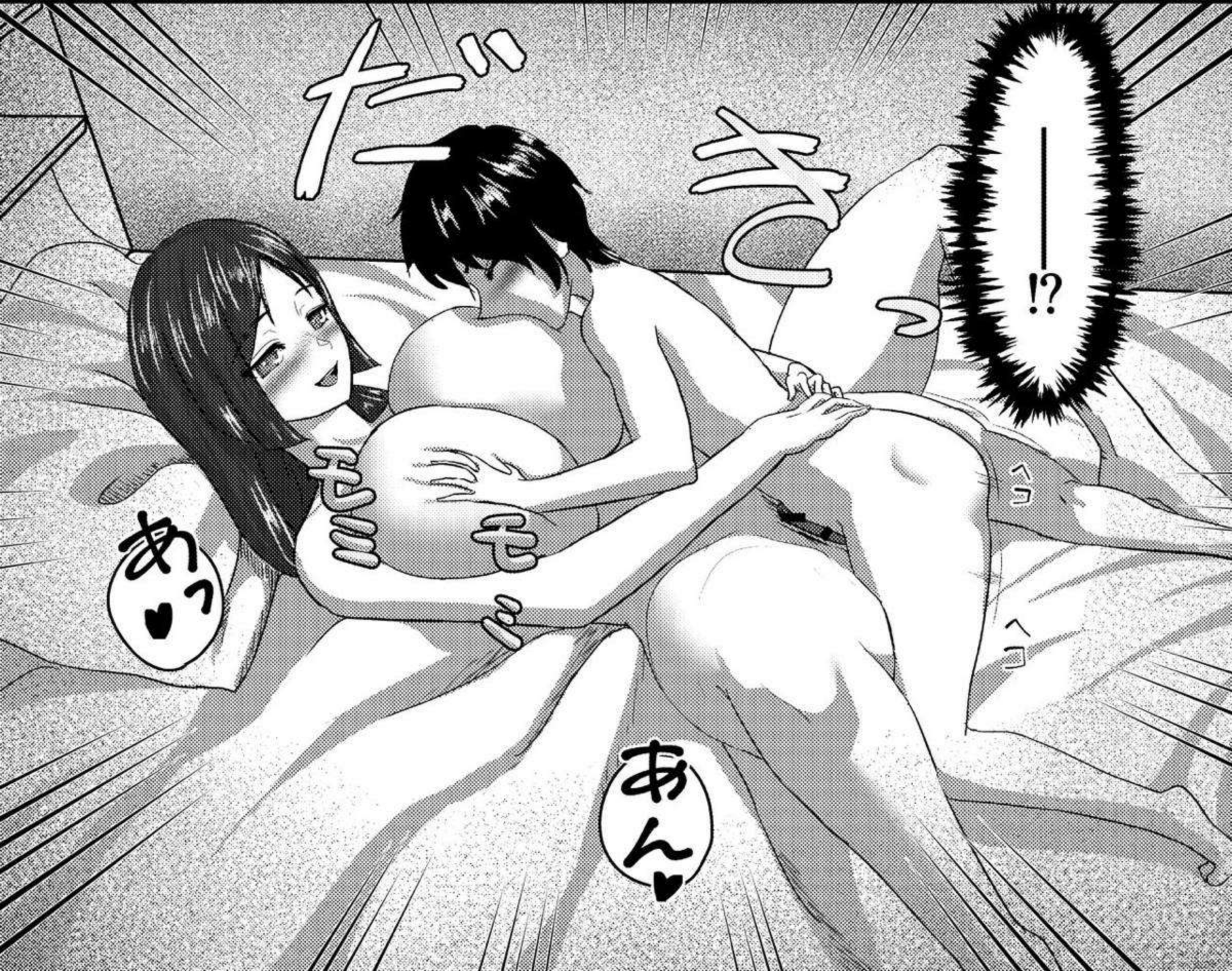
二人してこんなところで
何をするんですか…？

ちょっとだけ覗いちゃいますか…



あーん
スッ

は…？



たっ

あ

!?

あっ♡

あん♡

はあ

「…これは…」

はあ

エッチ…してる…？
そんな…！

二人ってそんな関係
だったんですか…!?

む

ぎゃ

ドキ

ドキ





清純だったはずのマシユは
ふたなりの誘惑に堕ちる



いいですよ
私を母と思って
いっぱい甘えてください

私たちサーヴァントは精液から魔力を
得る者：妊娠の心配などありません
好きなだけ母の膣内で果ててくださいね♥

あらあら
マスターは甘えん坊さんですね



頼光ママ...



頼光さんが...

そんな...
先輩と...

ズキ...



入れるよ...

頼光ママ...





あゝアマン

アマン

きもちわるい

アマン あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ



しちゃった...

セックス...

先輩のおちんちんが...

頼光さんの陰部に...
お:「おまんこ」...の中に...

気持ちわるい...

あゝ

あゝ

あゝ



はあ

はあ

ムムムッ

はっ

はっ

きゅんきゅん

はっ

ムムム

はっ

ムムム



ええ！いいですよっ！
来てっ！来なさいっ！

母の膣内に…

マスターを苦しめる
悪い精液を全部…

全部吐き出してっ！

はっ

ムムム

はっ

ムムム

はっ

はっ

はっ

ムムム

ムムム

ムムム



イッパツッ

あッ

クッ

クッ

クッ



マシユは男の辛さを知らないんだ
どれだけ健全な男子が性欲を
持て余しているのか…

あらあら
殿方の気持ちがわからない
マシユさんにも困りますね

でも…もしこんなところを
男嫌いのマシユさんに知られたら
大変なことになりそうですね

どろみ

ら、頼光さん!?
お願い、マシユには言わないで!

うふふっ♡
母はちゃんとわかってますよ

マシユさんには内緒に
しといてあげますね♡

マシユの部屋

何なんですか…?

ハア

私が本取り上げたからって私が悪者みたいにな…!
先輩が性欲に弱すぎるせいなのに…!

私がおちんちん生えて悩んでいる間に
先輩と頼光さんはこっそり私に隠れて
エッチして気持ちよくなってる…

あんな本物のセックス見せつけられたら…
私だって…おちんちん生えたら
エッチしたくなるじゃないですか!

グスッ

酷い…私は誰にも相談できないのに…
みんな酷いです…!!

もうみんな
私のことなんて気にしないで
またエッチするんでしょか…



もう私は…

女の子としても
男の子としても
エッチできないんでしょか…



あっ…

またおちんちんが…



べ、
別にいいですっ！

エッチなんて汚らわしい！
もともと興味なんてないですから…！



ベッドにこすれてまた気持ちよくなってる…

圧迫されてすごく充血して…

もうイヤ！

おちんちんに
振り回されてばかりで…

早くお薬飲んで寝ないと…！



おちんちん生えてから
女の子の体が...

ス...

なんでかな...



あ...
あの本...

すぐ捨てるつもりだったけど...

ズリ

ズリ



おっぱい...お尻...
腰...唇...

モン

モン

モン

モン

太もも...腋...
手足...首筋...

どこを見ても
心がかき乱される...
目が離せない...



すっごくエッチに見える...

はあ

はあ

どうして...?

今までこんなことなかったのに...!

ヒキ

ヒキ



女の子の...体が...全部が...
エッチすぎますう...

はっ

はっ

はっ

グッ

グッ

ページをめくるたびドキドキする...



おちんちん痛いほど
大きく硬くなってる...

ギッ

ギッ

勝手に腰が動いちゃう...
おちんちんこすりつけちゃう...



また…
射精しちゃった…

あー！

ハヤ
ハヤ
ハヤ



あ…
うぐ…

まだ…出てる…

うわあ…

自分の精液でベッドも体も
ベトベト…

くさい…汚い…
気持ち悪いです…



これじゃ私も男と
何も変わらない
じゃないですか…

まさか…
このままじゃ私…

汚らしい男の性欲に
飲み込まれてしまう…？

そんなの…
そんなの絶対に嫌…！

なんとか性欲に抗わないと…
我慢しなきゃ…！

又チャア



私…
どうしちゃったんですか…？

はあ

はあ

女の子の体に興奮して
射精までしちゃって…



服に擦れるたび刺激されて
急な快感に襲われる

おちんちんもずっと勃起したまま



モヤモヤした気持ちが収まらない…

はあ…
ダヴィンチちゃんのお薬のおかげで
眠ることはできたけど…



…我慢しなきゃ…



早く何とかしないと…

男性ってみんなこんな苦しい
気持ちになるんですか…？



ああもうおちんちんがウズウズして
他のことが考えられない！

これが「ムラムラする」って
ことなんでしようか…



…って…

うわっ頼光さんだ…
この前のエッチ覗き見た時から
ちよっと気まずいかな…

うっ！
ど、どうも…



あら、マッシュさん！

お仕事中かしら？
お勤めご苦労様♡

プル♡ プル♡

ところでこの前
マスターさんから相談があつて……

もん

もん

最近大切な本がないから……その……
あつちの処理が大変だつて……

るんっ
ぶい

チラッ

だ
ぶい
もん

もん
殿方もいろいろ大変なようですね……

は……っ

あ……

ビキ

ビキ

ビキ

ビキ

ビキ

ビキ

ん
ん
ん

もん
ん
ん
もん

それでその本のことなのですが……

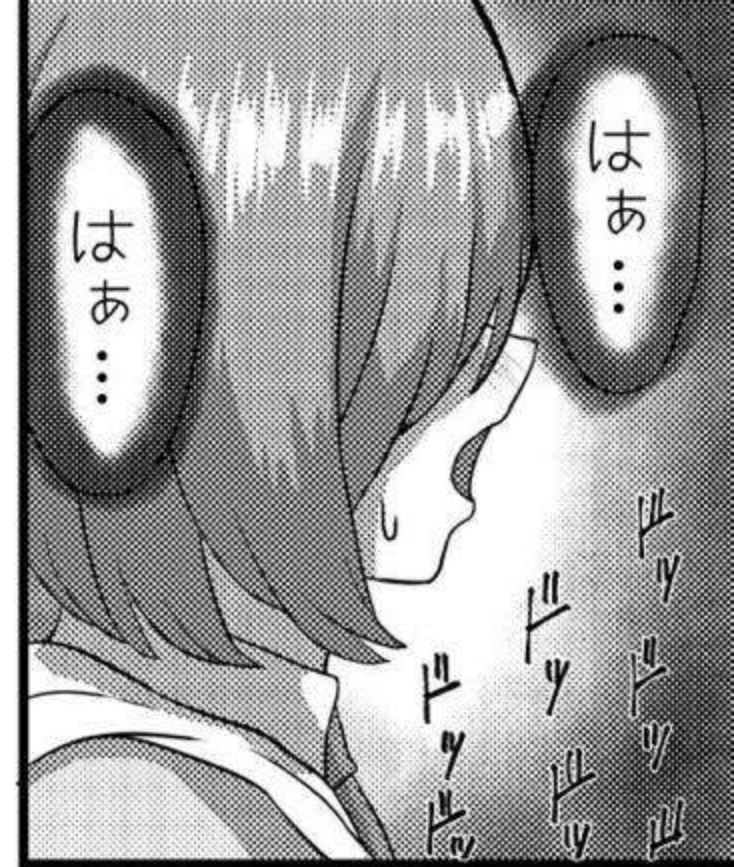


マシユさん?
聞いてますか?

ひゃっ
びゃいっ!?



ドクドク



はあ...

はあ...

ドクドク
ドクドク
ドクドク



すみませんっ!
急ぎの用事があったて
失礼しますっ!

ダダダ

あっ!
マシユさん!?

具合でも悪いのではないですか?



少し顔も赤いようですよ

むにゃん

だん

んっ

あ...う...あ...

ムラ...



.....

アアア...



私も...おちんちん
気持ちよくなりたい...

頼光さんとエッチしたい...

頼光さんを...

おちんちん頼光さんの体見たとき
明らかに反応してましたね...



先輩はあの体と...
エッチなことを...

まるで男を誘惑するために
あるかのような...



はあ...はあ...

ら...頼光さんの体...すごかった...
エッチすぎます...



犯したい...

ア

ア

ア

ア

ア

ハッ

…えっ!?

な…!なんて恐ろしいことを
考えてしまったんですか私?

大切な仲間なのに…!
同じ女性として
最低なことを…!

おかしい…
おかしくなってる私…!

これもおちんちんが
生えてしまったから…?

どうしよう…

ゾワゾワ…

まずい…このままだと頼光さんに会うたびに
変な気持ちになっちゃう…

おやマシユではないですか

ひゃい!?

私で良ければ
力になりましょう

何やら思い詰めた表情ですが
どうなさいました?

もさ、ムキ♡

ム子♡

キムシ♡

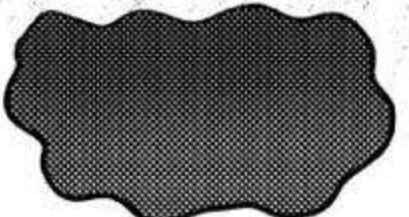
ムキ

ムキ

キムシ♡

は…
はわっ…!

ムキ





だ、ダイジヨブ
ですううううー!

た
た
た

?
そうですか…

マシユちゃんどしたのー?
元気ないぞー?
応援してあげるねっ☆

フレー! フレー!
マ・シユ・ちゃん!



あら?
そんなに息を切らして
どちらへ?

あまり無理をしては
体に毒ですよ

マシユー
どこに行くの??

あ、マシユじゃない!
一緒に修行してかない?

走ったら転んじゃうよー
気を付けて!

か
ぽん

ぽん
ぽん

か
ぽん

か
ぽん

むちっ

キ
ム



はーっはーっ…
はーっはーっ…

み…皆なんなんですか…

はあ

頼光さんだけじゃない…

「この女の子はスタイルも服装も
エッチすぎるんですよ…!」

はあ

あんな男性を誘惑するような
格好してて恥ずかしく
ないんですか…?

今まで普通に接してたのに
これじゃ前みたいにお話もできないですよ…

ああ…
おちんちん
すごいことになってる…

勃起しすぎて痛い…
それに前より大きく
なってる気がする…

やっぱりこのおちんちんが悪いに違いない…!

みんなの体を見るとおちんちんが意思を持ったか
のように勃起して犯したくなっちゃうから…!

こ…こんな危険なおちんちん
このままにしておけない…

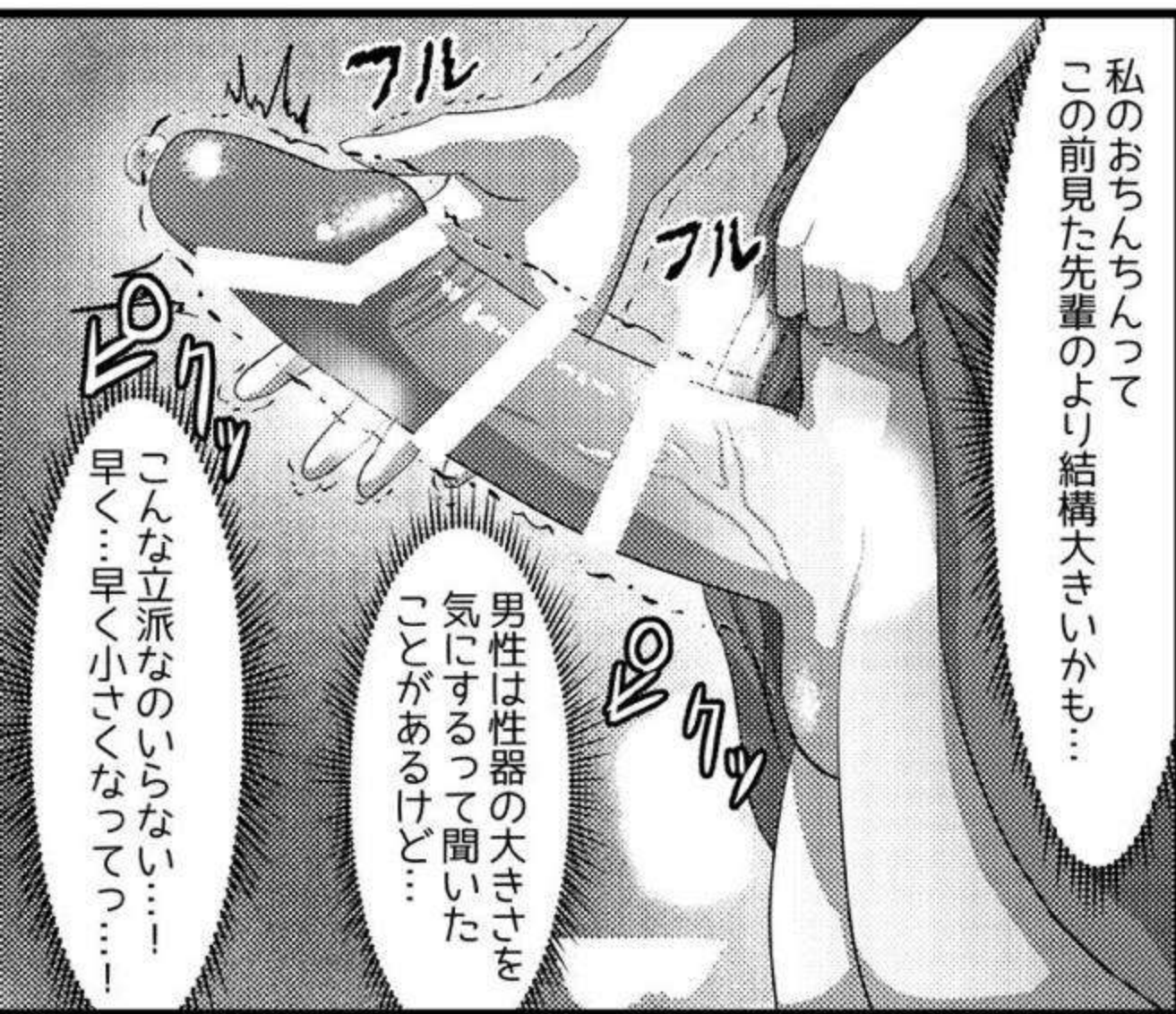
なんとかしなきゃ…
絶対に…!

し…鎮めなきゃ…
何とかして…早く…

スル…

クワ

クワ



おっ...おっ...っ！

快感の刺激が強すぎて
まともにも立ってられな...っ！

えっ...嘘っ...
もう玉があがって精液昇ってきた...？

早すぎる...
性器が敏感すぎるんだ...

陸まで一緒に感じて...気持ち良すぎて...

M2321早射精汁のONLINE版

ダメ...なのに...

皆のエッチな体が
頭をよぎって...

皆と...
エッチしたい...！

皆を...

皆を...

仲間の体で自慰するなんて...

イケナイことなのに
興奮しちゃう...！

はあ

は

はあ

モヤ

モヤ

モヤ

モヤ

AG

犯したい……っ！

おん

おん

おん おん おん おん おん おん

おん

おん

おん







天井まで精液が届いちやった

あそこに私のおちんちんから
出た精液が届くなんて…!!

勢いありすぎる…

それに一度の射精で
これだけの量の精液が
出るなんて…

こんなの…
絶対異常です…

ボタッ

ボタッ



まだ全然収まる気配がない…
それどころかますます
怒張してるような…?

精巣が絶え間なく精子を
作り続けているのを感じる…

こうなったらもう
射精しておちんちん
落ち着かせなきゃ…

もっとおちんちん
気持ちよくしなきゃ…!

もっよ…

もっよ…!

だらめ

ビクッ

ビクッ

ギョー

ギョー


ギキ

ギキ

ギキ

ギキ

清純だったはずのマシユは
ふたなりの誘惑に墮ちる



どうも初めまして。ほしあかです。
お読みくださりありがとうございます。

今作はたぶん4話構成くらいになる予定の話で、
そのうち1話・2話までを収録しました。

今回は清楚や真面目な子にちんちん生えたら
だんだん清楚だった性格が
ちんちんの快樂のために歪んでねじ曲がって
自己中な鬼畜になっていくというテーマで
作っています(今後変更あるかも)。

あと頼光さん好きなので今後は犯される側で
出したいなと予定してます。

本作が初の漫画作品になりますが、絵を描き始めて
そんなに日が経ってない自分にとっては、
慣れないことや覚えることが多くてしんどかった~(--:)

毎日「漫画って同人CGよりずっと大変だな…」と思いながら
延々と原稿作業してました。
同人作家さんや商業作家さんすごすぎる…！
ダブルワークしながら月1作とか今の自分からしたら神だ…
もっと練習してスピードも早めたいですね。

そんな状況ですが、これからまだ残り2話くらい作らなきゃいけないと
思うとしんどいけど続けていきます！
後半のほうページ数が多くなりそうなので
今以上に時間がかかりそうですが、
どうか気長にお待ちくださいm(_ _)m

2020年4月 ほしあか
サークル さだるすうど



を
た
ん
な
る
に
あ
ら
ま
い
り
ま
す

2020.04